

【別紙9】主要3機種種のCO2排出削減量試算と2014年度実績

* 1990年における建設機械のCO2排出量

1100 万トン

青字は固定値とする。(今後調査はしない。)

①油圧ショベル(0.25m3以上1.7m3未満)

* 全建機に対するCO2排出寄与率: 48.8%

0.488

省エネレベル	CO2排出量 削減率	保有台数						
		1990年	2005年	2009年	2013年	2014年	2020年	2030年
未対策	0.000	333,768	147,267	97,058	57,299	36,944	0	0
省エネ機構搭載した機械(1次建機、2次建機)	0.125		201,340	150,753	103,974	86,204	0	0
2006年基準適合機				43,529	136,479	145,000	123,405	0
ハイブリッド以外	0.127			43,329	133,749	142,300	120,937	0
ハイブリッド	0.300			200	2,730	2,700	2,468	0
2011年基準適合機(2020、2030年は、2011年と2014年基準適合機を一括りで計算している。)					2,438	18,639	164,595	288000
ハイブリッド以外	0.277				2,262	17,577	145,667	216000
ハイブリッド	0.212				176	1,062	18,928	72000
2014年基準適合機						1,213	-	-
ハイブリッド以外	0.037					1,213	-	-
ハイブリッド								
合計(台) (【資料4】台数想定一覧より)		333,768	348,607	291,340	300,190	288,000	288,000	288000
1990年比CO2排出削減量(万トン)		0.0	40.5	39.3	50.6	56.0	94.3	145.9

②ホイールローダ(40kW以上230kW未満)

* 全建機に対するCO2排出寄与率: 5.9%

0.059

省エネレベル	CO2排出量 削減率	保有台数						
		1990年	2005年	2009年	2013年	2014年	2020年	2030年
未対策	0.000	86,063	55,271	34,020	17,159	12,614	0	0
省エネ機構搭載した機械(1次建機、2次建機)	0.064		39,121	45,334	46,392	42,230	24,492	0
2006年基準適合機	0.034			5,986	25,008	26,125	26,038	0
2011年基準適合機(2020、2030年は、2011年と2014年基準適合機を一括りで計算している。)	0.274				879	5,726	36,165	85000
2014年基準適合機							-	-
合計(台) (【資料4】台数想定一覧より)		86,063	94,392	85,340	89,438	86,695	86,695	85000
1990年比CO2排出削減量(万トン)		0.0	1.9	2.3	3.1	3.9	6.9	14.1

③ブルドーザ(19kW以上300kW未満)

* 全建機に対するCO2排出寄与率: 5.4%

0.054

省エネレベル	CO2排出量 削減率	保有台数						
		1990年	2005年	2009年	2013年	2014年	2020年	2030年
未対策	0.000	97,831	41,117	22,544	14,546	12,199	5,981	0
省エネ機構搭載した機械(1次建機、2次建機)	0.066		12,106	14,367	7,833	6,568	3,182	0
2006年基準適合機	0.055			2,189	5,579	5,989	5,032	0
2011年基準適合機(2020、2030年は、2011年と2014年基準適合機を一括りで計算している。)	0.183				502	1,639	6,860	20000
2014年基準適合機							-	-
合計(台) (【資料4】台数想定一覧より)		97,831	53,223	39,100	28,460	26,395	21,055	20000
1990年比CO2排出削減量(万トン)		0.0	0.5	0.65	0.56	0.65	0.9	2.7

※CO2排出削減量の合計(万トン)		0.0	42.9	42.2	54.2	60.5	102.1	162.7
-------------------	--	-----	------	------	------	------	-------	-------

- 1 【資料6】にて各社の削減率、出荷台数を調査(適合基準年別)する。
- 2 上記資料の”桃色セルの平均値”と”緑色セル”の合計を調査部より教えてもらう。
- 3